

万九千社まくせのやしろ 立虫神社たちむしじんじや



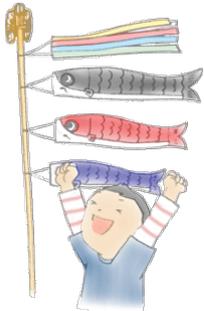
神戸の郷

第七三号 令和三年陽春
「発行」四月吉日 代宮家（錦田）

桜吹雪のなか、新年度を迎えました。希望に満ちあふれ、人生の新たな一步を踏み出した方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。

疫病退散の兆しは「見えつ隠れつ」。まだまだ予断を許しません、ここが踏ん張りどころでしょう。

皆で力を合わせこの時代の難局を乗り越えて参りましょう。



さて、神在月に全国の神さまが参集し、会議の締めくくりと直会（なおりい）と呼ばれる宴を催し、各地へお旅立ちなさるとされる万九千さん。

日本中の天神・国神・八百万神をお祭りする当社では、その年の天下泰平、五穀豊穰と飲食物業・旅行宿泊業をはじめめとする諸産業の繁栄、無病息災、諸願成就をお祈りする春のお祭りを次のとおり奉仕します。



神さまと神社から見れば、縁あって神立千家に暮らす全ての人々が「氏子さん」です。

どなたも遠慮なくお参りのうえ、感謝と祈りのまごころを捧げましょう。

今季の祭より

五月四日（火）

みどりの日

一、万九千社

春祭奉祝祭

「小」なほらひ

（兼）参道並木竣功奉告祭

午後二時より 祭典神事

午後三時〜四時半頃

出雲神楽奉納

「剣舞」

「八戸」 八岐大蛇退治他

万九千社立虫神社神代神楽社中



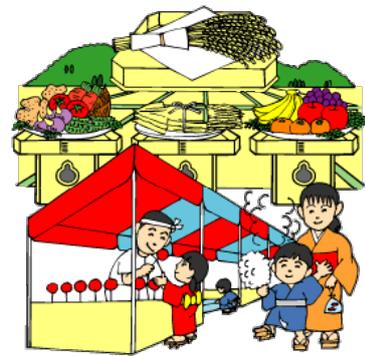
当社の春祭奉祝祭は、「出雲の地酒と食の祭典 大なほらひ」と称し、平成二八年、約六〇年ぶりに再興した賑やかなお祭りです。

ところが、去年今年と悪しき疫病の禍事によりまして、飲食を伴う盛大な祭典行事の開催は断念せざるを得なくなりました。

そこで、今年は「小なほらひ」と称し、「三密」を避けるべく、**地元、神立・千家の方々を対象に、神事と神楽奉納のみを粛々と行います。**

数店舗ですが、縁日につきも

の露天商さんの出店予定もあります。**お楽しみじー!**
また、今年の春祭は、例年の神事に併せ、現在工事中の参道並木整備事業の完成を御神前に奉告し、お祝い申し上げる参道並木竣功奉告祭も齎行します。



《あとがき》
▼万九千神社「令和の森づくり」事業(第二期)の主要事業である参道並木整備工事はま

もなく竣功の運びです。▼地元をはじめ全国各地の皆様のご協力により、見事な参道がよみがえりつつあります。誠にありがとうございます。▼神立地区土地区画整理事業着工前から一〇年余、神社として関係機関に働きかけと要望を重ね、ようやくこの日を迎えました：感無量です。▼事業のあらまは、次頁以下をご参照下さい。▼今後とも美しい社頭景観を地域の皆様のお力で末永くおまもりいただきませうようお願い申し上げます。

(文責 宮司 錦田剛志)

万九千社立虫神社社頭景観保全にかかる参道並木整備概要について

万九千社立虫神社社務所

1. 事業実施に至る主な経緯と整備概要について

万九千社立虫神社をはじめ地域住民は、平成10年代前半の斐川町神立土地区画整理事業の実施にあたり、神社参道及び社頭景観の尊厳護持、歴史的自然的景観保全に万全を期するよう、平成13年2月22日付け、斐川町長（当時）あて神社氏子一同名義による要望書を提出した。

以来、神社関係者を中心に行政当局に対し、事あるごとに重ねて環境保全対策を懇願してきたところであるが、十分な回答、対応はなされてこなかった。

宗教法人立虫神社責任役員会は令和2年7月以来、あらためて出雲市都市建設部にこの要望を伝え、重ねて協議を行った。

このたび、出雲市当局の格別の御高配により、当該対策の一環として、次の2つの事業がようやく認められ、はれて実施・竣工をむかえる運びとなった。

- ① 出雲市が事業主体である神立1号公園園路整備工事によって、地中配水管理設等による排水環境の改善、地表面の瓦チップ舗装等による雑草対策、景観保全を図るもの
- ② 平成17年以来、宮司等が重ねて献木、植栽したものの朽損著しい神立1号公園内の並木について、神社の寄付行為により改めて全樹木の撤去、植替え、当該地の土壌改良、盛土造成等による並木の再整備を図るもの

2. 出雲市による神立1号公園園路整備

- (1) 事業名称 神立1号公園園路整備工事
- (2) 事業主体・整備後の管理主体 出雲市（都市計画課）
- (3) 事業概要
公園内の園路整備工事として、地中に配水管を埋設して排水環境の改善を図る。また、地表面には瓦チップ舗装等を行って雑草対策と歴史的自然的景観の保全を図る。
- (4) 施工場所 神立1号公園内園路（神社南方の参道付近）

3. 神社の寄付行為による神立1号公園内への参道並木植栽整備

- (1) 事業名称
万九千神社「令和の森づくり」事業にかかる参道並木の再整備
- (2) 事業主体・整備後の管理主体
宗教法人立虫神社（万九千神社「令和の森づくり」基金）
- (3) 事業概要
 - ① 出雲市が施工する園路整備工事と連携し、園路両側にあたる参道並木の再整備を実施する。新たに植栽予定の樹種は次の通り
【高木類】 シイノキ、カツラ、クスノキ、ケヤキ 計10本
【低木類】 ツバキ・ヒメウツギ等 計52本 合計62本
 - ② 神社が出雲市への寄付行為として実施する。
- (4) 施工場所 神立1号公園内園路両側の植樹帯（神社南方の参道両側）
- (5) 概算予算（税込み、概算見積額） 約240万円
- (6) 財源
 - ① 万九千神社「令和の森づくり」基金 190万円
 - ② 公益財団法人いずも財団助成金 50万円（交付決定済）
（助成金名称：伝統文化を活かした地域の活性化及び社寺林の環境整備）

※ 地元住民、氏子の経費負担は無し

以上



参道並木整備工事の状況 令和3年4月5日現在